

新幹線車内業務

見直し反対！

すべての乗務員は「新幹線車内業務見直し」に反対ではないでしょうか！いまの車掌 3人乗り組みにおいても、車内では様々な問題があり大変であります。その声を会社は聞き入れる事もなく、2人乗り組みを押し進めています。

職場では、「新幹線車内業務見直し」の説明会を行おとしていますが、乗務員の声を聞く事なのか、一方的に業務を押し付けるための説明で終わるのか？

そもそも何で、「新幹線車内業務見直し」をしなければならないのか？

JR東海は史上6期連続最高の利益を上げています。臨時列車を増便するほどに、多数のお客様が乗っていただいています。2年後には東京オリンピックが開催され、ますます新幹線をご利用になる方が増える事になります。この状況にありながら、車掌を増やすのならわかりますが、減らすと言うことはどういう事なのか、さらに運輸所から社員を JRCPへ移動させていきます。

会社は、乗務員のバックアップをしっかりと取り、責任を持ってくれるのでしょうか。労働強化、労働条件が悪化し責任は乗務員に押し付けて、高みの見物状態で見切り発車させるのではないのでしょうか。乗務員はたまったものではありません。乗務員を犠牲にする「新幹線車内業務見直し」は反対です。

「新幹線車内業務見直し」のシミュレーションで、検証した乗務員の声を聞いて真摯に反映してください。「現状の体制でも大変だ！無理だ！」という声が多いですよ。車内の乗務員は逃げる事が出来ません。新幹線車内のサービスの低下、「安全最優先」がスローガンで終わらないようにお願いします。

「新幹線車内業務見直し」は、乗務員はもちろんのところ、お客様にとっても不安で問題があります。車内サービスの低下・車内秩序・安全面に危険性を感じられます！